

さいたま高齢協だより

おひさま

新春号

生活協同組合・さいたま高齢協

〒359-1103 所沢市向陽町 2001-3

TEL : 04-2941-2111

fax : 04-2941-2099

<https://saitamakourekvou.com/>



災害に備えよう！

組合員の皆さまにおかれましては、ご健勝にて新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。令和もすでに6年めとなり、コロナ禍の厳しい時代を超えて、新年を家族団らんの中で過ごされた方々も多かったろうと思ひます。

荒れ模様とされる辰年で、年が明けてすぐに、能登半島地震が発生し、直後に救援物資を届けようとしていた海上保安庁の航空機が、日航機と衝突するという事故がありました。亡くなられた方々のご冥福をお祈り申し上げます。

ことができました。母が亡くなって以来、空家状態の家で「災害備蓄」と呼べるようなものは何一つなく、生活インフラが止まれば本当に大変だったと思います。

日本列島は地震が多く、近年は大雨による災害も頻発しています。家庭における対策にも国・自治体の支援が求められるように思います。決して個人任せにして良い事態ではないでしょう。

介護事業所には「事業継続計画」の作成が義務づけられ、高齢協でも危機を想定した実施可能な計画と一定の備蓄を備えることになりました。災害時には地域の方にとっても頼りになる場になれるように準備を進めたいと思います。

理事長 坂林哲雄

私たち一緒に働きませんか！

- まあち 〒359-1103 所沢市向陽町 2001-3
訪問介護 04-2941-2755
ケアプラン 04-2941-2080
- ふれあい岩槻 〒339-0057 さいたま市
訪問介護 岩槻区本町 1-5-33
048-749-5773

私たちは「仕事」「福祉」「生きがい」活動に取り組む高齢社会を支え合うために生まれた生活協同組合です。年齢に関係なく、気軽にどなたでも協同組合に入れます。老若男女が支え合う「福祉のまちづくり」をあなたもご一緒に！
ご加入には①所定の申込書②出資金（一口千円から）が必要です。お申込み・お問い合わせ 04 (2941) 2111

2023年度 上半期の経営状況報告

■ 2023年度は新型コロナウイルス感染症が5類に移行し、前年と比較べ行動制限が緩和されましたが、利用者さんのコロナ感染が時々発生する中、また介護人材不足の中、ぎりぎりの体制で訪問介護や居宅介護支援が行われ

収支計算書	4月～9月 累計				
	23年度	予算	22年度	実/予	実/前
①福祉関連事業	46,971,606	44,762,000	47,084,274	104.9%	99.8%
②その他収入	244,917	0	912,715		26.8%
①+②	47,216,523	44,762,000	47,996,989	105.5%	98.4%
事業原価	42,829,438	40,544,975	41,084,470	105.6%	104.2%
【売上総損益】	4,387,085	4,217,025	6,912,519	104.0%	63.5%
【本部管理費】	3,372,854	3,517,312	3,155,600	95.9%	106.9%
【営業損益】	1,014,231	699,713	3,756,919	144.9%	27.0%

貸借対照表	期首	9月末	差
[現金預金]	16,034,886	16,184,019	149,133
[売上債権]	14,967,416	15,882,551	915,135
[その他流動資産]	310,980	344,114	33,134
【流動資産計】	31,313,282	32,410,684	1,097,402
[有形固定資産]	10,258,314	9,530,734	▲727,580
[無形固定資産]	50,000	50,000	0
[投資その他の資産]	1,332,050	1,332,050	0
【固定資産計】	11,640,364	10,912,784	▲727,580
【資産の部計】	42,953,646	43,323,468	369,822
[短期借入金]	2,544,000	1,272,000	▲1,272,000
[その他流動負債]	3,313,871	4,052,140	738,269
【流動負債計】	5,857,871	5,324,140	▲533,731
【固定負債】	11,998,000	11,998,000	0
【負債の部計】	17,855,871	17,322,140	▲533,731
【出資金】	12,337,000	12,282,000	▲55,000
【資本準備金】	2,012,100	2,462,100	450,000
繰越利益	10,748,675	10,298,675	▲450,000
当期純利益		958,553	958,553
【利益剰余金】	10,748,675	11,257,228	508,553
【資本の部計】	25,097,775	26,001,328	903,553
【負債・純資産の部計】	42,953,646	43,323,468	369,822

■ こうした状況の下、福祉関連事業収入は4,721万円で予算に対して105.5%と上回りました。営業損益は101万円で予算を達成しました。前年対比では、体制の問題から下回っていますが、この間、常勤職員2名の新規採用ができ、下期以降前年を上回る数

値になってきています。
■ 財務状況は、現金預金、売上債権など流動資産が109万円増加し、借入金返済などで流動負債が53万円減少するなど財務状況は改善・強化されています。
■ 組合員活動の分野では、三郷市で地元の諸団体と講演会「老後へのオリエンテーションII」を8月に開催しました。猛暑の中、51名の方が参加されました。また、空き家を活用し地域福祉のための居場

所をつくる準備がされています。さいたま高齢協は事務局を担っています。
■ 北本市では、北本支部準備会として2年前より講演会や見学会をしたりと様々な取り組みをしてきましたが、11月にさいたま高齢協北本支部を設立しました。所沢市では、2月のサロンが定例で開催されています。

所沢地域福祉事業所のデイサービスは2020年よりコロナ禍などから休止し、その場所の活用方法を検討してきましたが、知的障がい者の支援をしているNPO法人から、その場所を使わせて欲しいとの話があり協議を進めてきました。

半年の協議の結果、2024年度4月より所沢地域福祉事業所を共同利用することの合意に至りました。高齢者と障がい者の福祉を同じ建物で担うこととなります。誰もが安心して暮らせる共生社会の実現に向かっての新たなステップとなります。

北本支部誕生!

北本支部設立総会が開催される

北本支部準備会は、この2年半の間、コロナ禍の中で、デイサービス「そらまめ」見学会、「渋沢栄一」生家見学会、協同労働「深谷豆腐工房」見学、一泊の「福島復興ミュージカル&支援ツアー」、「ホテル観賞会」、「銀杏づくり」等を取り組んできました。

そしてついに、昨年11月24日に北本支部設立総会が、北本市東部公民館で開催されました。

設立総会では、第1号議案 2023年度の後期活動方針、第2号議案 予算案(2023年11月1日〜2024年3月31日)、第3号議案 2023年度人事案が審議され、全議案承認されました。

2023年度後期活動方針では、「楽しむ事」をモットーに、「協同農業」

「野菜作り・販売活動」に力を入れていくことを方針としました。人事体制は、支部長に島野正紀さん、副支部長に佐藤全子さん、柳井巖さんほか、会計、会計監査、事業担当を選出しました。

設立総会の第2部では、記念講演「生活協同組合の歴史と高齢協の役割」をテーマにさいたま高齢協の亀井隆専務理事が講演を行いました。"生協を利用



しているが、生協の歴史や組織について体系的に話を聞いたことがなかったもので、勉強になった"との感想が多く寄せられました。"北本支部には若い人がいないので、事業を起こすのは難しい"との意見もありました。

総会後の12月に第1回役員会議が開催され、3月までの活動方針が議論され以下の活動を進めることを確認し

- ① 1月8日(祝日)に新年会(食事会)を開催し、午後には、北本良い映画を見る会主催の「土を喰らう十二カ月」(沢田研二主演)を観賞する。映画券の普及にも取り組む。
- ② 2月〜3月に成年後見人についての学習会を計画する。
- ③ 会員を20名〜30名の目標で増やす。



新入職員紹介



相沢 耕太

令和5年10月より「まあち」に入職、サービス提供責任者として勤務させて頂いております。

介護のお仕事は施設にて約10年勤めてまいりました。訪問介護、サービス提供責任者のお仕事は初めてとなりますので、日々勉強で頑張っております。周りの皆様に支えて頂き、頑張れる環境があるのがまあちだと思えます。一日でも早く皆さんのお役に立てるよう精進してまいります。

三郷地域福祉事業所開設!

2024年1月にさいたま高齢協の第3番目の事業所が開設されました

■きつかけ

2021年に三郷市社会福祉協議会主催で「早稲田地域を語るワークショップ」が開催され、地域の高齢者の困りごとや課題などについて半年ほど話し合われました。参加者は、NPO法人、老人クラブ、高齢者サロン運営グループ、団地管理組合役員、さいたま高齢協でした。ワークショップ終了後、知り合った団体・仲間同士で、地域の課題解決のため自主的に共同して活動しようと「楽しいシニアライフをめざす早稲田連絡会」を2022年5月に結成しました。さいたま高齢協が、その事務局を担いました。2022年度は、映画

会、講演会、スマホ教室などを実施しました。どの企画も共同して取り組むことで、大きな成功を収めました。

■空き家プロジェクト

2023年度には、空き家を地域福祉のために活用するプロジェクトを進めました。会のメンバーで空き家の修繕を実施し、11月にお披露目会&ミニバザーを開催しました。空き家の名称は、『小林さん家(ち)』としました。

名称は、『小林さん家(ち)』としました。

みんながいつまでも元気でいるための交流の場がオープンします

小林さん家(ち) オープン お披露目会

2023年 11月11日(土) 10:00~13:00
お好きな時間にお越しください

早稲田4丁目にあんなの設備所・交流の場ができました。趣味を同じくする仲間どうして集まる場として、どなたでもご利用いただけるレンタルルームです。

ぜひ、見学にお越しください。お茶とお菓子を用意してお待ちしています。

ミニバザーコーナー

採りたて有機野菜
要冷蔵、大根、人参、かぼ、山芋、チヂミ等 100~200円

安部太助さん 書画
(早稲田在住)
「黄金と十字架」、「稲穂の紅」等 1000円

平塚英次さん 陶器
(早稲田在住)

くいのみ、コップ等 1000円

【その他】
スポーツタオル(大・小) 200円~1000円

共 催： 楽しいシニアライフをめざす早稲田連絡会
生活協同組合・さいたま高齢協

【お問い合わせ】 takashi.kamei1201@gmail.com 会場： 三郷市早稲田4-2-2 2F

■『小林さん家(ち)』での地区サロン開始 2023年11月、12月に自主サロンとして、各月2回サロンを開催しテストランを行いました。さいたま高齢協として、三郷市の委託事業である地区サロンの申請を行い、2024年1月より地区サロンがスタートしました。サロンの運営には、シニア早稲田連絡会のメンバーが介護予防員として協力してくれています。太極拳方式の体操、ウクレレ演奏による合唱なども取り入れユニークなサロンで好評です。今後は、習い事教室、貸室、バザーなども計画しています。

